

3/21 環境イベント エコ・フェスin西条

環境について“気づく”“考える”きっかけとなる環境イベントが丹原文化会館で開催されました。㈱モンベル代表・冒険家・登山家の辰野勇氏の基調講演では、自然から学ぶことの大切さにあらためて気づかされました。また、来場者はフリーマーケット、エコキャンドルづくり、巣箱づくり、パネル展示などさまざまなイベントで楽しみながら一人ひとりにできることを見つけていました。

基調講演「野遊びのススメ」



環境教育の取り組みを発表



エネルギー実験



各種団体の展示



フリーマーケット



巨樹ウォッチング



3/31・4/1

小学生が多彩なスポーツにチャレンジ



西条西部公園テニスコート・西条西部体育館・小松ゴルフ場において、スポーツ体験教室実行委員会主催で、小学生わくわくチャレンジスポーツ体験教室が開催されました。

当日は好天にも恵まれ、参加した児童はバレーボール・硬式テニス・卓球など、7種目のスポーツを体験し、スポーツの楽しさを体感していました。

西条市有形文化財（絵画）に新規指定！

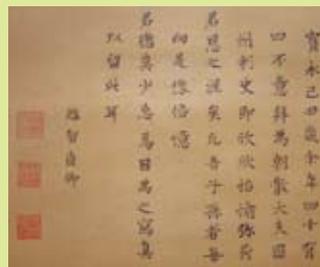
「一柳直卿公(ひとつやなぎ なおあきらこう)寿像(じゅぞう)」

3月5日、市立小松温芳図書館・郷土資料室が保管している小松藩三代藩主・一柳直卿公の寿像（本人が生存中に描かれた肖像画）が市の有形文化財に指定されました。これは、新西条市となってからの文化財指定第1号です。

直卿公は幅広い文化的教養を身に付けた人物であり、中でも特に書に秀でて将軍に手本を献上するなど、当時三百諸侯のうちでも随一の能書家として知られています。

この肖像画は宝永6（1709）年に描かれた、肖像の上の部分に本人直筆の賛（絵に書き添える文）も入った珍しいもので、歴代小松藩主肖像画で唯一現存する貴重な、そして江戸中期の肖像絵画としても見事な作品です。

本物件は平成16年に東京在住の一柳家当主から当時の小松町に寄託されたものであり、小松温芳図書館・郷土資料室では今回の文化財指定を記念して、今年の夏ごろにこの直卿公寿像をはじめとした、小松藩主関係資料の特別展示を計画しています。



一柳直卿公寿像(上)と文字と絵の部分拡大(左上下)